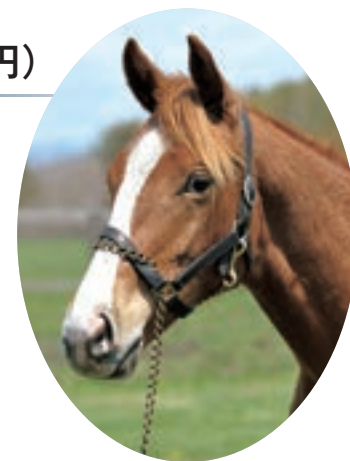


## ハナノメガミの13

美 浦  
入厩予定

全400口 1口 125,000円 (総額:5000万円)

父 ステイゴールド  
牡 栗毛 2013年2月27日生まれ コスモヴェューファーム



### 母系

母ハナノメガミ(94 サクラユタカオー)は4勝、金峰山特別(芝1600m)、大島特別(芝1800m)。本馬は第11仔。産駒  
アトラスリッジ(02 牡 栗 フジキセキ)1勝  
コーナーストーン(04 牡 鹿 ダンスインザダーク)4勝、飛鳥S(芝1800m)、幕張特別(芝2000m)、ホープフルS-OP3着  
ドリームガイア(07 牡 鹿 \*ロージズインメイ)岩手(公)11勝、<sup>Ⓜ</sup>マイネルオリンボス(10 牡 鹿 ディープインパクト)1勝  
ウインフルブルーム(11 牡 栗 スペシャルウィーク)2勝、千両賞(芝1600m)、シンザン記念-G32着、若葉S-OP2着、野路菊S-OP2着、皐月賞-G13着、朝日杯フューチャリティS-G13着、<sup>Ⓜ</sup>  
祖母ダイナソシエ(82 \*ノーザンテースト)は不出走。産駒  
オリジナルステップ(牡 \*ブラックタイアフェアー)高知(公)39勝、黒潮菊花賞、珊瑚冠賞、同3着、兵庫(公)5勝、南関東(公)1勝  
ヤマノトウショウ(牝トウショウボーイ)不出走。産駒  
サンライズジェガー(牡 \*リアルシャダイ)6勝、アルゼンチン共和国杯-JPN2、不知火特別、鳴滝特別、初夢賞、犬山特別、天皇賞(春)-JPN12着、京大賞典-G25着  
クレバートウショウ(牡 フジキセキ)5勝、石清水S、再度山特別、隅田川特別、マイラーズC-G22着、六甲S-OP2着、安田記念-G14着、京王杯スプリングC-G25着  
曾祖母シャダイアグリ(76 \*エルセンタウロ)は不出走。産駒  
ワンモアニードユ(7勝、東海S-OP、中京スポーツ杯、宇治川特別、日経賞-JPN24着  
ダイナサフラン:3勝、あじさい賞。産駒  
スプリングドリュウ:7勝、福島牝馬S-G3、ニューマーケットC、三面川特別、マーメイドS-G35着  
ダイナアグリ:4勝、豊中特別。産駒  
シンフォニー:4勝、衣笠特別、鳥羽特別、マーメイドS-JPN33着、北九州記念-JPN34着  
キープザフィールド:4勝、兵庫特別

### 母の父

#### サクラユタカオー

静内産、最優秀古牡馬、6勝、天皇賞・秋-JPN1(2000m、レコード)、毎日王冠-JPN2(1800m)、大阪杯-JPN2(2000m)、共同通信杯4歳S-JPN3(1800m)。主な産駒 サクラバクシンオー(最優秀短距離馬、スプリンターズS-JPN12回)、ウメノファイバー(オークス-JPN1)、サクラキャンドル(エリザベス女王杯-JPN1)、エアジハード(最優秀短距離馬、安田記念-JPN1)、ダイナマイトダイ(中山記念-JPN2)

ステイゴールド  
黒鹿毛 1994年

\*サンデーサイレンス  
Sunday Silence (USA)  
青鹿毛 1986年

ヘイロー  
Halo  
Hail to Reason  
Cosmah

ゴールデンサッシュ  
栗毛 1988年

ウィッシング ウェル  
Wishing Well  
Understanding  
Mountain Flower

\*ディクタス  
Dictus  
Sanctus  
Doronic

ダイナサッシュ  
\*ノーザンテースト  
\*ロイヤルサッシュ

ハナノメガミの13  
牡 栗毛 2013.2.27

サクラユタカオー  
栗毛 1982年

\*テスコボーイ  
Tesco Boy  
Princely Gift  
Suncourt

アンジェリカ  
\*ネヴァービート  
スターハynes

ハナノメガミ  
栗毛 1994年

ダイナソシエ  
鹿毛 1982年

\*ノーザンテースト  
Northern Taste  
Northern Dancer  
Lady Victoria

シャダイアグリ  
\*エルセンタウロ  
グローブターフ

\*ノーザンテースト 3D×4S, Princely Gift 4D×5S

## CHECK POINT

● 半兄ウインフルブルームは皐月賞で3着になり、日本ダービーの出走権を得ました。その結果は現時点(5月20日)ではわかりませんが、卓越したスピードと勝負根性は世代の中でもトップクラスですし、今後古馬相手の重賞でも十分勝負になると思います。本馬の外見は兄に似ているものの、筋肉は兄より柔らかく、繊細で手先まで力があり、さすが父ステイゴールドの仔といった印象です。一見、大したことなく見えても、放牧地での走りは圧巻で、群を抜いている印象です。兄のようにテンからスピードに乗るよりは、中段から後方で待機して、直線で一気に弾けるようなイメージです。この世代1番の期待馬です。

